

授業科目	* 福祉行財政と福祉計画				単位	2		
履 修	必修	関連資格	社会福祉士 精神保健福祉士		ナンバリング	WE21208J		
開講年次	3	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP2-1 DP3-1 DP3-2 DP4-1			
担当教員	岡田 和敏							
授業概要	<p>社会保障制度を構築するうえで、必要になるのが財源である。福祉行財政の実際と実施体制について解説し、福祉行政の骨格や法制度、社会福祉の基礎構造改革、支援体制の実際を取り上げて解説する。また、各種福祉計画の意義や目的、主体、方法、留意点について説明し、計画策定の実際を解説する。尚、全ての授業を遠隔授業で行う。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 福祉行財政と福祉計画について理解し、その仕組みを説明できる。 2. 福祉行政について理解し、説明できる。 3. 福祉財政について理解し、説明できる。 4. 福祉行政の組織・団体と専門職の役割について理解し、説明できる。 5. 福祉計画の目的と意義について理解し、説明できる。 6. 福祉計画の理論と技法について理解し、説明できる。 7. 福祉計画の実際について理解し、説明できる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	80	0	0	0	0	20	100	
知識・理解 (DP1-1)	30		0	0		0	30	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	20					0	20	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)	30		0	0		0	30	
関心・意欲 (DP3-2)						10	10	
態度(DP4-1)						10	10	
態度(DP4-2)	0						0	
態度 (DP4-3)						0		
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
標準的レベル1～7の全てを達成したうえで、知識に関してはより詳細かつ丁寧に説明できる。さらに習得した知識を用いて、福祉現場において自分の意見を提示できる。				<ol style="list-style-type: none"> 1. 福祉行財政と福祉計画について理解し、その仕組みを説明できる。 2. 福祉行政について理解し、説明できる。 3. 福祉財政について理解し、説明できる。 4. 福祉行政の組織・団体と専門職の役割について理解し、説明できる。 5. 福祉計画の目的と意義について理解し、説明できる。 6. 福祉計画の理論と技法について理解し、説明できる。 7. 福祉計画の実際について理解し、説明できる。 				

授業計画				
進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	福祉の法制度について解説する。	講義	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:福祉の法制度について整理し、理解する。	30 20
2	福祉計画の概要について解説する。	講義	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:福祉計画の概要について整理し、理解する。	30 20
3	福祉行政の骨格について解説する。	講義	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:福祉行政の骨格について整理し、理解する。	30 20
4	社会福祉と法制度について解説する。	講義	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:社会福祉と法制度について整理し、理解する。	30 20
5	福祉行政の組織について解説する。	講義	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:福祉行政の組織について整理し、理解する。	30 20
6	社会福祉基礎構造改革について解説する。	講義	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:社会福祉基礎構造改革について整理し、理解する。	30 20
7	一般会計予算と社会保障関係費の動向について解説する。	講義	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:一般会計予算と社会保障関係費の動向について整理し、理解する。	30 20
8	福祉サービスの利用と費用負担について解説する。	講義	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:福祉サービスの利用と費用負担について整理し、理解する。	30 20
9	相談過程と地域の相談システムについて解説する。	講義	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:相談過程について整理し、理解する。	30 20
10	福祉計画の目的、意義、基本視点について解説する。	講義	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:地域相談システムについて整理し、理解する。	30 20
11	福祉計画におけるニーズ把握と評価について、福祉計画に求められる住民参加について解説する。	講義	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:福祉計画の目的と意義について整理し、理解する。	30 20
12	福祉計画の実際(老人福祉計画・介護保険事業計画・老人福祉計画・介護保険事業計画)について解説する。	講義	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:福祉計画の基本視点について整理し、理解する。	30 20

13	障害者計画・障害福祉計画、次世代育成支援計画、地域福祉計画について解説する。	講義	予習: テーマの予習をし、まとめる。 復習: 福祉計画における住民参加について整理し、理解する。	30 20
14	福祉行財政と福祉計画の課題について解説する。	講義とまとめ		
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	各種福祉サービスの制度について、しっかり理解しておくこと。 児童福祉、障害者福祉、老人福祉の福祉計画について、理解しておくこと。			
テキスト	新・社会福祉士養成講座 『福祉行財政と福祉計画』中央法規出版			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	参考図書・資料: 必要に応じて、その都度提示する。			

授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	新聞紙面などによく目を通し、日本の社会福祉制度がどのように変化しているかについて常に注意を払うこと。
達成度評価に関するコメント	試験及び授業貢献度で評価する。